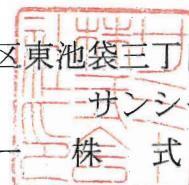


別添

平成22年10月 6日

日本遊技機工業組合  
理事長 市原 高明 殿

東京都豊島区東池袋三丁目1番1号  
サンシャイン60  
サミ一株式会社  
代表取締役社長 中山 圭史



## 弊社製ぱちんこ遊技機「CR北斗の拳剛掌」シリーズについてのご報告

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社製ぱちんこ遊技機「CR北斗の拳剛掌HVJA」、「CR北斗の拳剛掌HVA」におきまして、液晶表示及び装飾LEDの点灯動作が正常に行われないという事例が発生いたしました。

つきましては、弊社において原因調査を行った結果、及び今後の対応につきまして下記のとおりご報告させていただきます。

敬具

### 記

#### (1) 対象遊技機

型式名	型式試験番号	適合年月日	販売台数
CR北斗の拳剛掌HVJA	第0P046100号	平成22年6月7日	90,600台
CR北斗の拳剛掌HVA	第0P069800号	平成22年7月13日	32,194台

## (2) 経緯について

ホール設置後、「大当たり状態中に液晶表示器上での表示内容が乱れる。」あるいは「センター飾り内の装飾LEDの点灯動作に異常がある。」という報告が複数ホールからあり、弊社において本件の調査確認を行ったところ事実であることを確認いたしました。

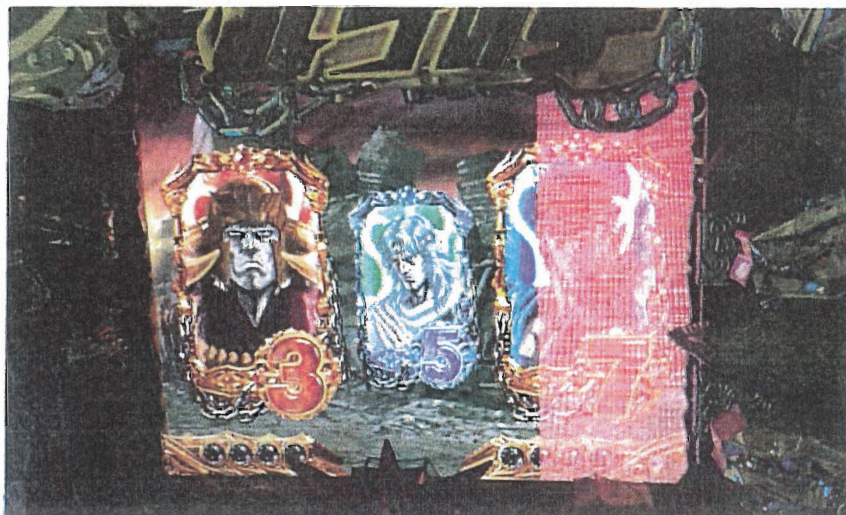


写真1 液晶表示器上での異常な表示（例）

## (3) 本事案の要因について

弊社にて検証を行った結果、ホールの島設備から遊技機へ補給される遊技球に帯電した静電気が、球タンク付近で放電を起こした場合に当事案が発生する恐れがあることを確認いたしました。

なお、本件は全ての設置環境下で発生するものではありません。

## (4) 発生件数について

平成22年7月19日の稼動開始から、静電気が原因と推測される本事案の発生店舗数は以下のとおりです。(平成22年10月4日現在)

型式名	納品店舗数	発生店舗数
CR北斗の拳剛掌HVJA	7,283 店舗	610 店舗
CR北斗の拳剛掌HVA	3,483 店舗	76 店舗

(5) 弊社の対応について

弊社といたしましては、本事案の発生を防止するために、対策部品を当該遊技機に取り付けさせていただきたいと考えております。

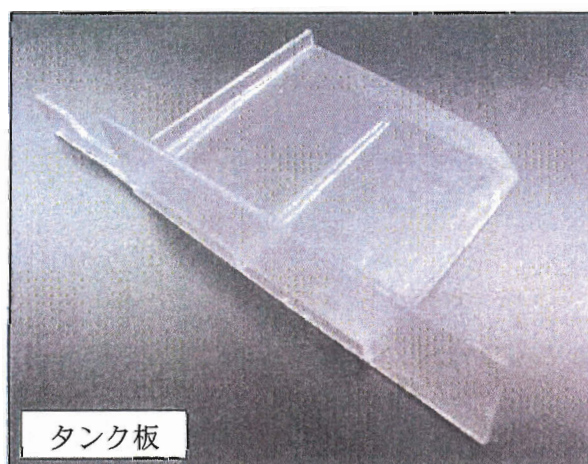
当該対策部品は、島設備から補給される遊技球をタンク内部の板金に接触させ易くすることで、静電気の放電レベルを低減するものであり、遊技機本来の性能に影響を及ぼすものではありません。

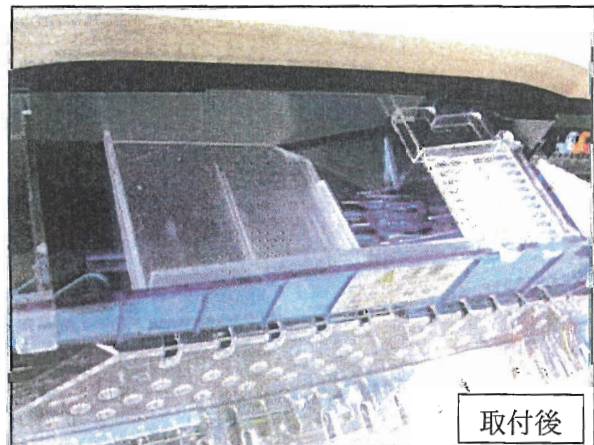
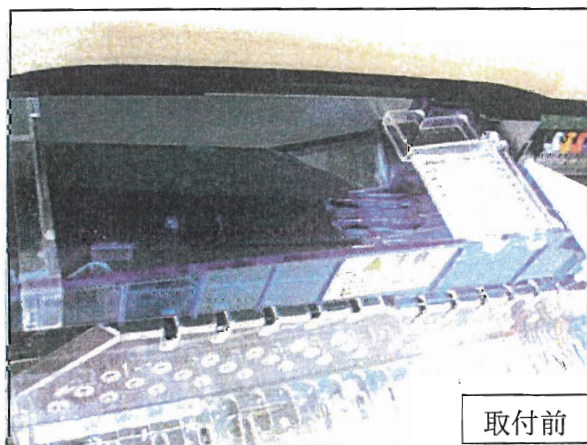
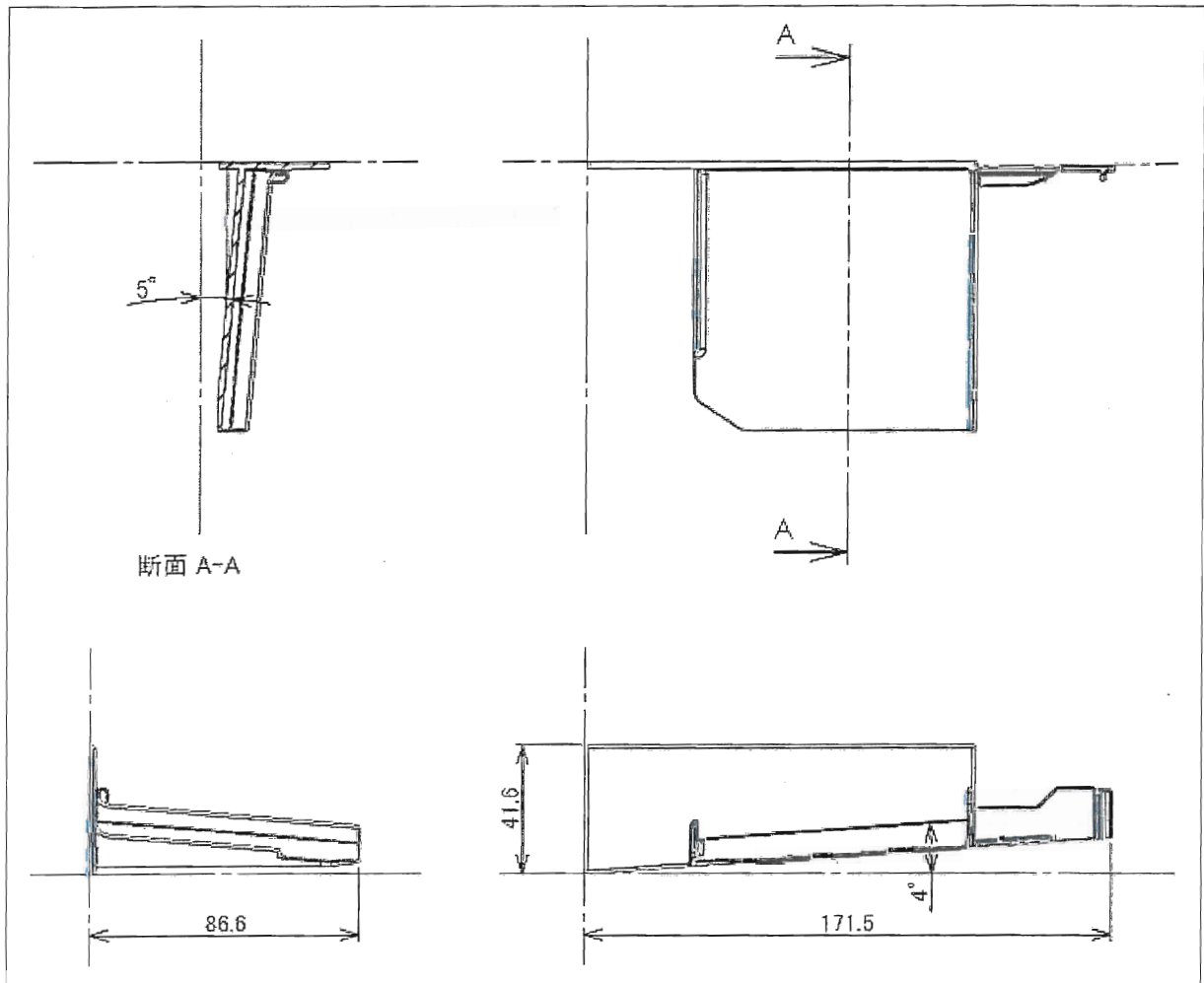
なお、設置作業につきましては、弊社が責任を持って実施いたします。また、実施にあたりましては、各都道府県公安委員会へ説明し、その指示に従い施工いたします。

(6) 対策部品の内容について

放電のレベルを低減するための対策部品を球タンク内の底面部に取り付けます。

名称	材質	備考
タンク板	ポリカーボネート樹脂 PC JIS K 6719	球タンク内の底面部に取り付けます。





(7) 再発防止について

弊社内における既存の遊技機の静電気試験、評価方法のみでは、検証として不十分であることを認識し、試験方法の継続的な見直しを図ってまいります。

また、本件の責任を重く受け止め、速やかに事態の収拾を図るとともに、二度とこのような事態を招くことがないように再発防止に万全を期して参ります。

以上



## 製造会社及び販売会社の支店一覧

会社名	住所	電話番号
サミー株式会社	〒170-6029 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 29F	03-5950-3790

支店・営業所等	住所	電話番号
札幌支店	〒003-0013 北海道札幌市白石区中央三条 4-5	011-818-7513
仙台支店	〒983-0044 宮城県仙台市宮城野区宮千代 3-1-2 千代一番館 1F	022-231-5027
北関東支店	〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町 4-261-1 キャピタルビル 4F	048-600-2911
東京支店	〒110-0015 東京都台東区東上野 1-19-12 借楽ビル新上野 1F	03-5816-2581
名古屋支店	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 2-2-13 名古屋センタービル 1F	052-220-6398
大阪支店	〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 3-5-19 南海浪速ビル 3F	06-6634-3121
広島支店	〒732-0824 広島県広島市南区的場町 1-3-6 広島の場ビル 1F	082-261-0075
福岡支店	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南 5-7-5	092-474-4278



遊技場責任者 各位

サミー株式会社

### 【ぱちんこ遊技機】 静電気対策実施のご案内

(タンク板)

拝啓 時下益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、誠に有難う御座います。

さて、弊社製ぱちんこ遊技機におきまして、遊技球に帯電した静電気の放電により、液晶表示又は装飾LEDの点灯が乱れるという事象が発生いたしました。

つきましては、下記の通り、当該事象への対策を実施することとしましたので、ご案内いたします。

お得意様におかれましては、大変お手数をお掛けいたしますが、何卒、ご協力を賜りますよう、宜しく  
お願い申し上げます。

敬具

記

#### 1. 対策内容

弊社製ぱちんこ遊技機は、球タンク側面にある板金部分に遊技球を接触させることで、静電気を低減する構造となっておりますが、遊技球が板金部分に触れることなく放電を起こした場合に今回の事象が発生する可能性があります。

そこで、遊技場の島設備から遊技機へ補給された遊技球が、上記板金に接触し易くするための対策部品(以下「タンク板」)を球タンク底面に取り付けます。

※ 今回の事象は、ごく一部の遊技台に限って確認されておりますが、時節柄、大気も乾燥しやすくなりますので、全ての遊技場様を対象にタンク板をお送りいたしております。

#### 2. タンク板の取付けに関して

遊技機設置情報(弊社調べ)をもとに遊技場様にタンク板を発送しております。

なお、取付けに際しましては、事前に、弊社営業担当者又は販売商社よりご連絡いたします。

※ 担当者の連絡よりも先に、お手元にタンク板が届いた場合は、お手数ではございますが、弊社担当者又は販売商社にお問合わせください。

##### 【重要】

タンク板の取付けに当たりましては、変更の届出が必要になります。同梱の“誓約書”を「変更届出書」に添付の上、手続きを行ってください。

《お願い》 必ず、「誓約書」の宛名部分に都道府県名をご記入ください。(例：東京都 公安委員会殿)

《変更届出記入例》

- 変更事項(新) …… 【静電気対策部品】 タンク板の取付け
- 変更の事由 …… 【静電気対策のため】 遊技球に帯電した静電気を低減するために、玉タンク内に傾斜をつけ、遊技球が板金部に接触し易くします。

※変更届出書へのご記入につきましては、所轄署の指示に従ってご記入ください。

#### 3. 送付内容

- ① 本案内文書
- ② タンク板 (対象台数分)
- ③ 『誓約書』(2部)
- ④ タンク板説明書
- ⑤ 遊技機のアース接続のお願い
- ⑥ 出荷明細 (取付け対象機種をご確認ください)
- ⑦ 返送用送付状 (着払い)

※使用しなかった部品及び書類に関して

遊技機の撤去等によりご使用になられない場合は、お手数ですが、⑦の送付状を用いてご返送ください。

#### 《本件に関するお問い合わせ先》

サミー株式会社 カスタマーサポートセンター

電話番号 03 - 5296 - 5331

以上

都道府県公安委員会 殿

平成 年 月 日

東京都豊島区東池袋三丁目1番1号  
サンシャイン60  
サミ一株式会社  
代表取締役社長 中山 圭史

## 誓 約 書

### 弊社製ぱちんこ遊技機における対策部品について (タンク板)

弊社製ぱちんこ遊技機に取り付ける下記の対策部品は、球タンク内に傾斜をつけることで、島設備から補給される遊技球を同タンク側面にある板金部分に接触させ易くし、遊技球に帯電した静電気による放電を低減するための部品です。

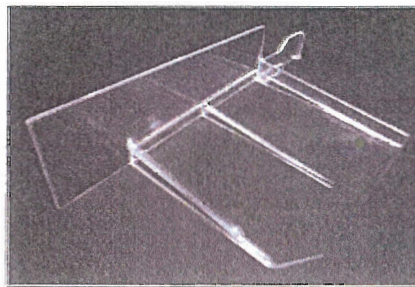
当該部品は、弊社で開発・製造したものであり、当該部品の取付けにあたり、遊技機の性能に影響を及ぼすおそれがあるものではないことを誓約いたします。

#### 記

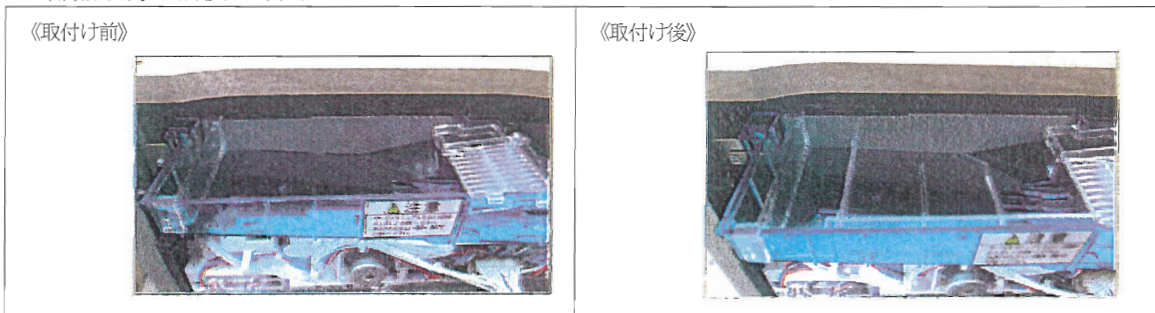
#### ■ 対象型式名

型式名	型式試験番号
CR北斗の拳剛掌HVJA	第0P046100号
CR北斗の拳剛掌HVA	第0P069800号

#### ■ 部品名：タンク板



#### ■ 部品取付け前後の写真



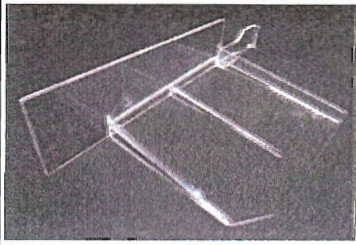
以上



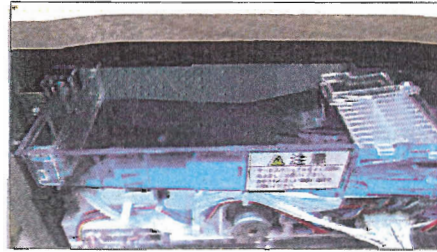
# タンク板 説明書

タンク板は、球タンク底面部に取り付ける部品です。取付けにあたりましては、電源をOFFにし、タンク内の球を排出してください。

タンク板



取付け前後の図  
(取付け前)



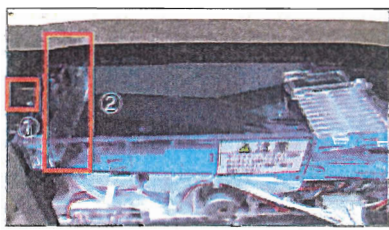
(取付け後)



タンク板

## 取付手順

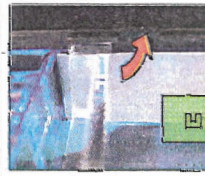
〔手順:1〕 球タンク左部分のねじを緩め、タンクを横断している無色透明の仕切りを取り外します。



- ① 球タンク左部分のねじを緩めます。
- ② 仕切りをスライドさせ、取り外します。



仕切りをスライド



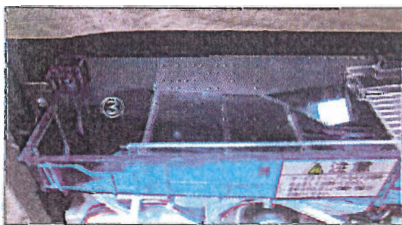
凹部から取り外す



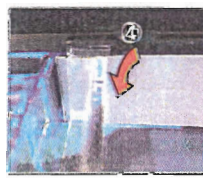
①ねじを緩める

②遊技機側に凹凸が付いておりますので、仕切りをスライドさせ、凹部から取り外します。

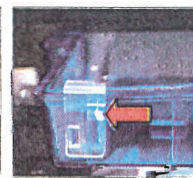
〔手順:2〕 球タンク底面にタンク板を設置し、手順1で外した仕切りを取り付けます。



- ③ 球タンク底面に「タンク板」を設置します。  
※タンク板は、板金側に傾斜がつくように設置します。
- ④ 手順1で取り外した仕切りを、もとの位置に取り付けます。



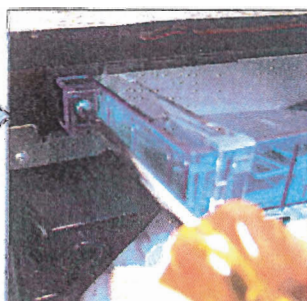
④板を遊技機側の凹部から差し込み、スライドさせ取り付けます。



〔手順:3〕 最後に、手順1で緩めたねじを締めて作業完了です。



- ⑤ ねじを締めて作業完了です。





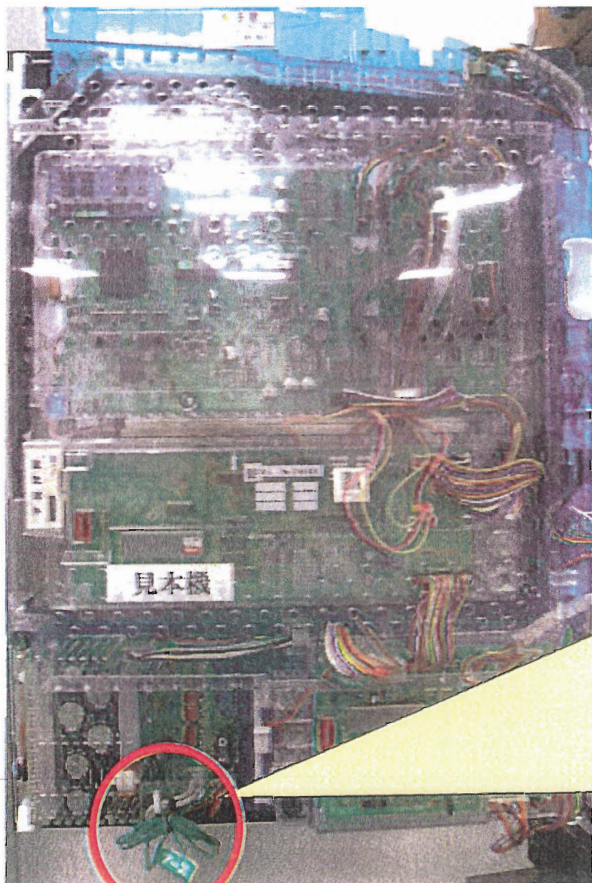
# 遊技機のアース接続のお願い

本対策は、  
「対策部品(タンク板)を用いて球タンク側面にある板金部分に  
遊技球を接触させ易くし、遊技球に帯電した静電気を除去する」  
事を目的としていますが、

**遊技機のアースを接続しなければ  
遊技機外へ静電気を逃がす事が出来ません。**

つきましては、D種接地工事の施されたアースに  
本遊技機のアースを確実に接続するようお願い致します。

遊技機背面写真



上記アース線を  
D種接地工事の施された  
アースへ接続